

eSocial

– プロジェクトの目的と課題、 現状と今後の計画 –

José Maia

Auditor-fiscal do Trabalho

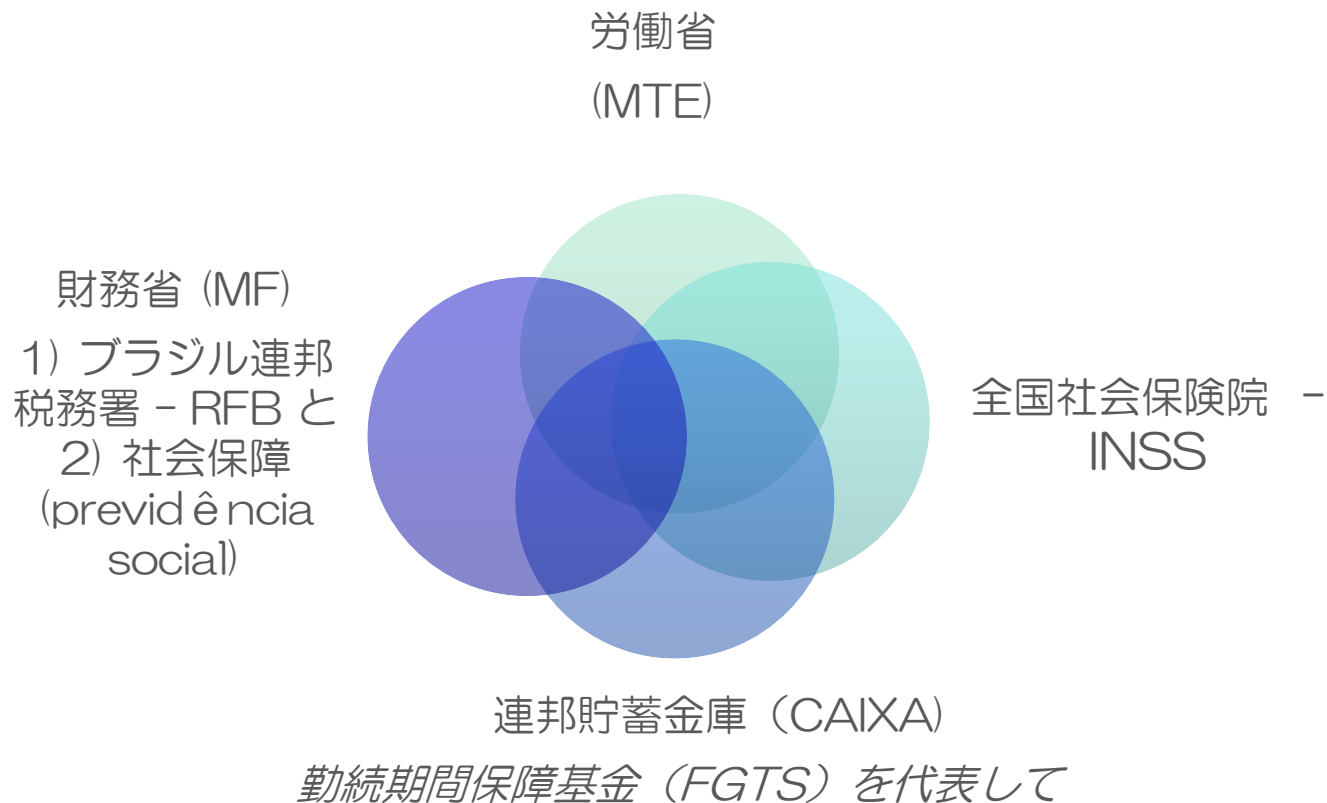
Secretaria de Inspeção do Trabalho/MTb

jose.maia@mte.gov.br

プレゼンテーション内容

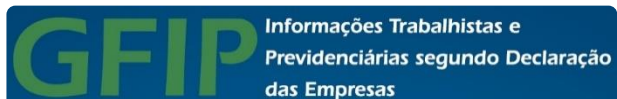
-  プロジェクトの概要
-  コンセプト
-  新モデルの利点
-  プロジェクトのインパクト
-  スケジュール

関連機関



現状

- ・企業・雇用者は、伝える情報が同じ数々の申告書や書類の記入を義務付けられている...



FGTS • 社会保障への情報納付書
企業申告書に依る労働 • 社会保障に関する情報



Portal
CAGED

全国被用者・
失業者登録
ポータル



社会情報年次報告書



Dirf - Declaração do Imposto de Renda Retido na Fonte

源泉徴収所得税申告



PERFIL PROFISSIOGRÁFICO PREVIDENCIÁRIO - PPP

社会保険用の職業人プロフィール



COMUNICAÇÃO DE ACIDENTE DE TRABALHO - CAT

労働災害報告

eSocial ダイナミックス

eSocial – 労働事象に関する新しい登録方法



企業



eSocial



コンソーシアムに参加する機関は、
eSocial の情報を受け取り、
其々の環境で情報処理する。

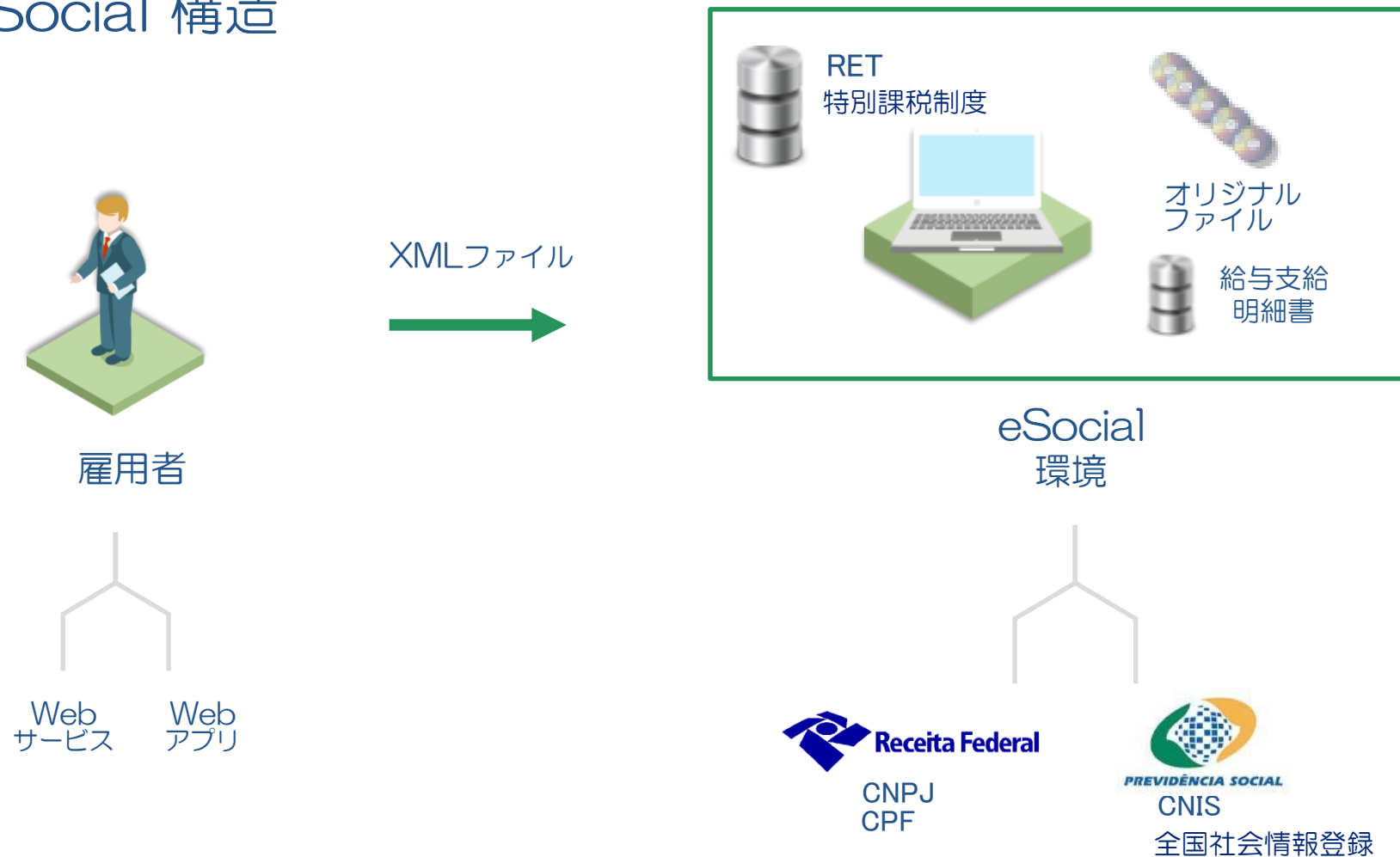
eSocial ダイナミックス

成果

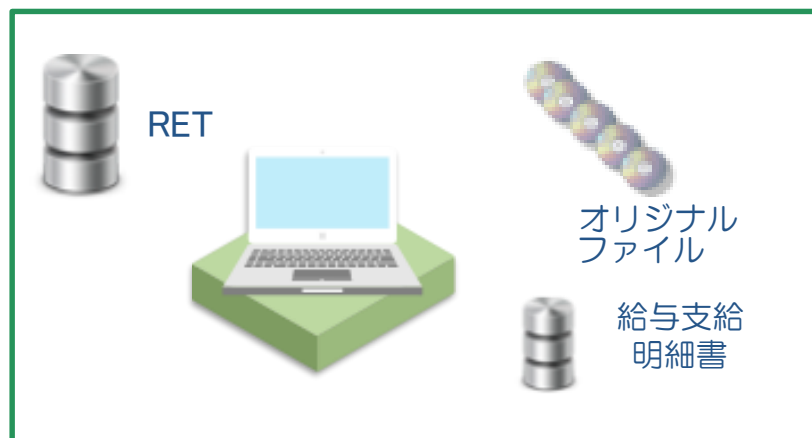


- ☑ 権利の確保
- ☑ プロセスの簡素化
- ☑ 情報の一貫性

eSocial 構造



eSocial 構造



eSocial
環境

Web サービス



eSocial Bx

MT

INSS

CAIXA

RFB

流れ

雇用者：

- 企業環境又はオンライン eSocial (WEB) 環境にて情報（事象）を作成；
- それをeSocial 全国環境へ伝達する。



eSocial 全国環境は

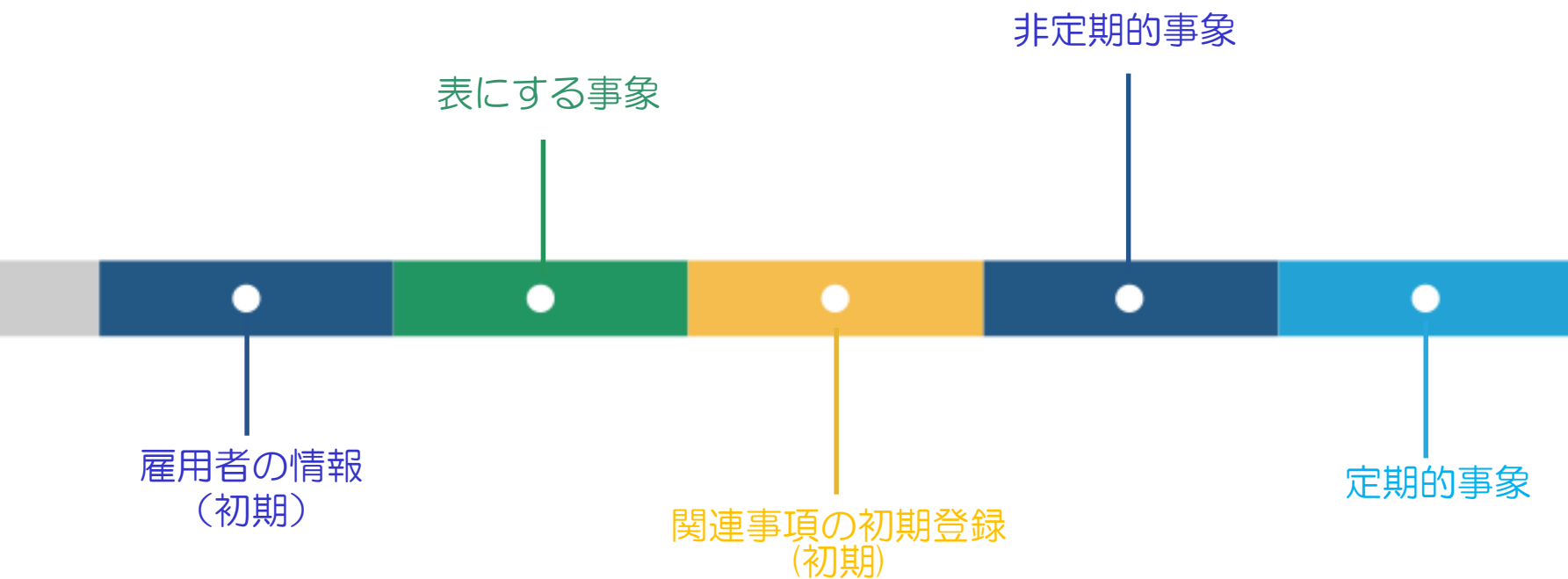
- これらのファイルを受け取り、検証する。
- 応答ファイルを送る：
- 伝送プロトコール；
- 受取証書、或はエラー・メッセージ。



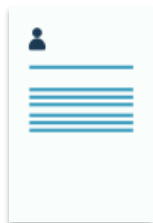
各機関は

- 情報を其々の管轄と役割の範囲内で使用する。

eSocial 事象 — 流れ



新モデルの主な利点



情報が発生した時点での記録



まとまった情報収集



情報保護や安全性



税務署への速やかな情報伝達



情報の透明性の向上



企業プロセスの統合

eSocial により取り替えられる義務作業

- ☑ GFIP;
- ☑ CAGED;
- ☑ RAIS;
- ☑ LRE – 従業員登録簿;
- ☑ CAT – 労働災害報告;
- ☑ CD – 解雇通知;
- ☑ CTPS – 職業・社会保障手帳（「電子化」される）;
- ☑ PPP – 社会保険用の職業人プロフィール
- ☑ DIRF
- ☑ DCTF
- ☑ Etc, etc, etc...

eSocial のインパクト

- ☑ 4千万人以上の労働者;
- ☑ 8百万以上の企業;
- ☑ 80万以上の会計事務所;
- ☑ 50万以上のIT企業;
- ☑ 6千以上の官庁;
- ☑ 情報の透明性の向上;
- ☑ Etc.

導入スケジュール



2018年1月 — 大手企業への義務付け開始

2018年7月 — その他への義務付け開始

注：労働環境、労働災害報告、労働者の健康モニタリング及び作業の環境条件に関する事象は義務付け開始から6ヶ月後。

eSocial

**「雇用者、労働者、政府間の関係における
新しい時代！」**